

東京外国為替市場委員会 第 276 回会合 議事録

開催日時	2024 年 11 月 19 日
場 所	日本銀行
議 長	井上 吉康
副 議 長	大澤 孝元
副 議 長	小橋 暁史
書 記	桜 健一
出 席 者	23 名

I. 副議長・委員再任の件

任期満了を迎える大澤副議長から、副議長に再び立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。同様に、任期満了を迎える高山委員、宗川委員、山崎委員、十時委員から、委員に再び立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。

II. GFXC の動向について

桜書記より、GFXC からパブリック・コメントを踏まえたグローバル外為コードの改定案を受領した旨の共有がありました。また、パブリック・コメントを受けて、改定案がどのように修正されたかについて説明がありました。

鈴木委員、井上議長、小橋副議長、桜書記の間で、原則 9 の記述が、パブリック・コメント後の改定案において十分に明確なものとなっているか、議論が行われました。また、井上議長より、原則 51 について、パブリック・コメント後に追加された「決済指図」の定義の正確性に関するコメントがありました。

桜書記より、井上議長からのコメントも含め、改めて各委員からの意見を集約したうえで、外為コードの改定案に対する東京外国為替市場委としてのコメントを GFXC に送付する方針である旨の説明があり、特段異論は示されませんでした。

このほか、桜書記より、GFXC に関する先行きのスケジュールについて情報共有が行われました。

III. BCP 訓練実施について

井上議長より、11 月 13 日に BCP3 市場合同訓練が実施された旨の報告がありました。また、訓練実施後のアンケートへの協力依頼がありました。

IV. CLS 関連共有「Korea World Government Bond Index」

平島委員より、2025 年 11 月以降、韓国債が世界国債指数 (World Government Bond Index) に組み入れられる予定である旨の情報共有が行われました。また、これに伴う外為決済への影響として、将来的に韓国におけるファンド為替の PvP 化が進展するなどの影響が想定される旨の説明がありました。

V. フォレックスセミナーについて

高山委員より、来年 2 月に開催予定のフォレックスセミナーについて、検討中のテーマ、講師および費用の見込み額について報告があり、特段異論は示されませんでした。

VI. その他

大原準委員より、クリスマスおよび年末年始の流動性の低下に関する注意喚起を委員会ホームページ上で実施することが提案され、特段異論は示されませんでした。

以 上

東京外国為替市場委員会委員名簿 (11月19日現在)

< 委員 >

議長・BCP 小委員長	○井上 吉康	(モルガンスタンレーMUFG証券)
副議長・E コマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
副議長・Code Of Conduct 小委員長	○小橋 暁史	(みずほ銀行)
書記	○桜 健一	(日本銀行)
運営小委員長	○寺脇 一紀	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○福田 京子	(オーストラリア・ニューズ・ワークス銀行)
法律・コンプライアンス小委員長	○田中 裕貴	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	○鈴木 保匡	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○小林 良平	(JP モルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(LSEG)
	○平島 圭志	(CLS)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○井上 裕嗣	(BNP パリバ銀行)
	○山崎 照永	(EBS デイリング・リソースジャパン)

< 準委員 >

	○星 義浩	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	○大原 豪	(三菱UFJ銀行)
	○南 英明	(みずほ銀行)
	○由良 啓輔	(バークレイズ銀行)
	○平田 拓也	(三井住友銀行)
	○片岡 賢治朗	(日本銀行)

< オブザーバー >

	松浦 晃弘	(財務省)
--	-------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。